

まちづくりニュースレター

2014.2 第 11 号

公益財団法人 大阪府都市整備推進センター

この号の内容

- 1 平成 26 年度まちづくり初動期活動サポート助成募集予告
- 2 ・まちづくりアドバイザー派遣
・箕面森町の企業用地ゾーンが本格始動
- 3 密集市街地サポート助成
- 4 平成 26 年度市町村技術職員研修会のお知らせ

平成 26 年度まちづくり初動期活動サポート助成

募集内容は、平成 26 年 4 月初旬（1 日頃）、ホームページに掲載します！

募集予告！！！！

平成 26 年度まちづくり初動期活動サポート助成

当センターでは、大阪府域において地域住民が主体となった「まちづくりに係る初動期の活動」を支援するための助成を行っています。

平成 26 年度も下記のとおり募集を行う予定です。

ご関心のある方は当センターのホームページ、または、まちづくり支援室までお問い合わせ下さい。

[URL:http://machi.toshiseibi.org/](http://machi.toshiseibi.org/)

◆募集内容公表：

[平成 26 年 4 月初旬（1 日頃）、ホームページに掲載します]

《助成対象活動》

- 地区計画・建築協定・緑化協定などの「ルールづくり」を目指した活動
- 土地区画整理等の「まちの形づくり」などを目指した活動
- 防犯・防災・バリアフリーなどの「安全・安心なまちづくり」を目指した活動
- 良好なまちなみ・景観の保全・生活道路整備などの「良好な住環境の保全・改善」を目指した活動
- 空き店舗の活用やポケットパークの整備などの「街なかの再生」を目指した活動
- 交通安全対策などの「交通環境・交通問題の改善・解消」を目指した活動

《助成金額》

講習会、勉強会、視察等の意識啓発、まちづくり構想等作成等に必要な経費を助成

- はじめの一步助成：限度額 10 万円 / 1 回 合計 2 回を限度
- 初動期活動助成：限度額 50 万円 / 1 回 合計 3 回を限度とし合計 150 万円を限度

※初動期活動助成金額等が変更となっています。

詳細は、[ホームページ http://machi.toshiseibi.org/](http://machi.toshiseibi.org/)をご覧ください。

◆事前相談受付：平成 26 年 4 月中旬 ◆申請受付：平成 26 年 5 月中旬

◆助成決定：平成 26 年 6 月下旬

まちづくりアドバイザー派遣

「地域のまちづくりを考えたいのに進め方がわからない・・・」

「まちづくり等に必要な法律や専門知識がわからない・・・」

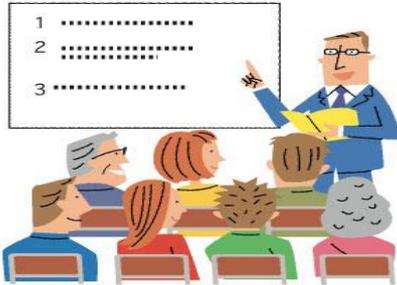
などとお困りではありませんか？

地域住民が主体となったまちづくり活動団体からの申請に基づき、専門的な知識を有する『まちづくりアドバイザーを派遣』します。

- 派遣費用（限度3万円）はセンターが負担。
- 派遣回数：3回を限度
- 随時受付してます。

★まちづくりアドバイザー派遣の要件等については、当センターのホームページでもご覧いただけます。

[URL:http://machi.toshiseibi.org/](http://machi.toshiseibi.org/)



箕面森町の企業用地ゾーンが本格始動！

大阪府箕面整備事務所は、水と緑の健康都市特定土地区画整理事業（通称：箕面森町）の企業用地ゾーンの企業誘致活動を本格的に開始しました。

企業誘致活動の第1弾として平成25年9月から10月にエントリー募集を行ったところ、処分予定面積約25haに対し、物流施設・倉庫・店舗・各種工場の用地として36社、約83.7haの進出意向があったところです。

エントリー企業を対象にしたヒアリングでは、進出意欲が非常に高いことが確認できました。

今後は企業が立地しやすい環境を整えるため、企業の意向を踏まえた都市基盤施設の設計や都市計画変更を行う予定で、新名神高速道路の開通インパクトを活用した企業誘致ができるよう工事を進めていきます。

<問い合わせ先> 大阪府箕面整備事務所 企業誘致担当 TEL072-722-9997

<http://www.pref.osaka.lg.jp/minoh/kigyuu/>



密集市街地サポート助成

センターでは、防災上や住環境の面で課題のある密集市街地において、木造賃貸住宅（文化住宅やアパートなど）などの老朽建築物をお持ちの方で、取り壊しや跡地活用を考えている方、これから考えようとしている方に対して、費用助成や専門のコンサルタント派遣の支援を行っています。

（堺市・豊中市・東大阪市・寝屋川市・守口市・門真市の指定地区）

◆建替え相談段階支援

- ・ 随時受付 限度額 3万円/回（1回のみ）
- ・ 建替え等の検討に先立ち、跡地活用などについて専門家への相談に対する支援

◆建替え検討段階支援

- ・ 随時受付 限度額 30万円/回（1回のみ）
【共同建替えは2回の合計で100万円限度】
- ・ 建替えの可能性について、建築計画、概算の収支計画などを検討する費用の支援



密集市街地サポート助成事例紹介

平成24年度にセンターが建替え等相談段階支援及び建替え検討段階支援を行った木造文化住宅の建替えが実施され、新しい共同住宅に生まれ変わりました。

【建替え前の建物】

- ・ 敷地面積：約 149 m²
- ・ 木造文化住宅（2階建て、築 52 年、戸数 8 戸）

【建替え後の建物】

- ・ 敷地面積：約 149 m²
- ・ 共同住宅（3階建て、鉄骨造、戸数 6 戸）

【建替えの経緯】

昨年 8 月：市の木造住宅除却費補助を受けて
従前建物を除却

昨年 10 月：着工

昨年 12 月：竣工

今年 1 月～ 入居開始



【建替え前】



【建替え後】

平成26年度 市町村技術職員研修会のお知らせ

当センターでは、市町村技術職員研修を平成20年度から毎年度開催しております。

平成26年度の研修として、次のとおり開催する予定ですので、お知らせします。（研修会の日程・詳細が確定した段階で、センターホームページでお知らせいたします）

研修に関する詳細な内容は、特定事業部研修担当までお問い合わせください ☎06-6262-7714



開催予定日	研修会名	研修内容	コース	予定人員
5月13日	「バリアフリー法について」と「交通バリアフリー比較体験講座」	○「バリアフリー法」の解説と比較体験コースで実際に「車椅子やアイマスク・白杖」を使って体験します。	午前	20
5月13日	「工事の品質管理と工事検査のあり方」と「土木構造物の不具合と確認方法」	○「品質管理と検査のあり方」及び土木構造物（実物サイズ）に実際に触れて感じながら講義を受けます。	午後	20
6月6日	橋梁維持補修研修（コンクリート橋）	① P C橋梁の概要 ② コンクリート橋の変状と維持・補修	半日	50
7月9日	土砂災害防止法の活用入門講座	① ゲリラ豪雨による土砂災害（仮） ② 地盤情報の土砂災害防止法への適用性	半日	50
8月予定	基礎技術力養成講座（道路・街路・まちづくり）	① 道路・街路事業の基礎研修 ② まちづくりの進め方と事例紹介	半日	50
10月1日	地盤調査の基礎知識と支持力計算演習	① 地盤調査の基礎知識 ② 構造物設計に必要な地盤調査 ③ 直接基礎・杭基礎の支持力計算演習	1日	50
10月予定	品質セミナー “エラー防止のために”	① エラー事例の紹介 道路・トンネル・橋梁・砂防・河川構造物 ② 専門技術的観点からの分析と改善策	1日	30
11月12日	舗装の設計・施工・補修	① 舗装設計の考え方②補修工法の色々 ③ 施工機械・施工状況を説明 ④ 舗装設計の演習	1日	50
12月17日	道路構造物設計（擁壁と函渠）	① 概論（擁壁と函渠の構造・種類） ② 擁壁の設計と演習	半日	50
年1回程度	新技術・新工法講習会	○国土交通省 NETIS に登録された新技術・新工法を紹介します	半日	50

発行 公益財団法人 大阪府都市整備推進センター まちづくり支援室

〒541-0053 大阪市中央区本町1丁目8番12号 日本生命堺筋本町ビル5階

電話番号:06-6262-7713

FAX 番号:06-6262-7722

URL : <http://machi.toshiseibi.org/>

E-mail : omsk@toshiseibi.org